

# 令和3年度 上田市立塩尻小学校グランドデザイン

「上田市教育大綱」 燦と輝く上田の未来をつむぐ人づくり  
○確かな学力を養う ○グローバルな能力を培う ○ふるさと上田に学ぶ

## 学校運営方針

○これからの社会を担う、人間性豊かで社会の変化に対応できる子供の育成を目指し、学校教育の充実に努める。  
○確かな学力「知」、豊かな心「徳」、健やかな体「体」が、バランスよく育つように教育実践を重ねる。

### 学校教育目標

思いやりのある子供（やさしさ）  
しょうぶな子供（たくましさ）  
よく考える子供（かしこさ）  
最後までやりぬく子供（ねばり強さ）

### 《めざす子どもの姿》

○人の気持ちが分かり、思いやりのある言動がとれる子供  
○生活リズムを整え、病気やケガに気をつけて生活できる子供  
○進んで学習に取り組み、自分の考えを表現しようとする子供  
○本気で取り組み、粘り強くやり抜く子供

### 児童の実態

○明るく挨拶できる子供が多い。異学年とも仲良く遊んだり、活動したりすることができる。  
○体を動かすことが好きな子供が多い。  
○意欲的に学習に取り組む子供が多いが、集中力・学習の定着に差が見られる。  
○自分で判断し行動すること。自分の考えを人前で発表することが苦手と感じている子供が多い。

### 保護者・地域の願い

○元気よく挨拶する子供  
○友だちと仲良く遊ぶ子供  
○学習に進んで取り組む子供  
○地域の自然や伝統を大切にしている子供  
○地域の「ひと」「こと」「もの」を大切にする地域と共にある学校

## 本年度の重点目標 自分の『思い』や『考え』を深め、豊かに表現する力の育成

### 支え合う学級づくり

○挨拶の響く学校づくり  
・児童会の挨拶運動を中心に、地域の中でも進んで挨拶する子供を増やします。  
○認め合う人間関係づくり  
・人権同和教育・道徳教育の充実を図り、学級での自主的・実践的な集団活動を通し、互いのよさを認め合いながら、多様な他者と協働していくための人間関係作りの力を伸ばします。  
○安心して生活できる学級・学校づくり  
・Q-U検査、児童アンケート等を実施し、児童の状況や実態を把握します。  
・小さなサインを見逃さないように全職員で情報を把握・共有し、児童の心に寄り添った指導・支援を行います。

### 学び合う授業づくり

○共に学び合う構えづくり  
・学習の約束を守り、仲間と共に学ぶ姿勢の育成をします。  
・はつきり話す、話し手を見て最後まで聞く姿勢を大切に指導します。  
○自律して学ぶ力づくり  
・家庭学習の定着を図り、発達段階に応じて自主的・計画的に学習に取り組めるよう指導・支援します。  
○子供たちが「できた」「分かった」と実感できる授業づくり  
・子供たちが自ら追究していくような学習のねらいや学習課題を設定します。  
・授業の終末に、ねらいにそった振り返りや定着問題を行う時間を設定します。  
・ICTの活用を工夫します。

### 高め合う活動づくり

○自主性が伸びる活動づくり  
・体育的行事・音楽活動の充実にを図り、個に応じた適切なめあてを設定し、目標に向けて取り組む姿勢を大切に育てます。  
○協働を通して学ぶ活動づくり  
・縦割り清掃・なかよし給食・なかよし読書等、異学年との交流を深め、互いのよさを感じ合える場を設けます。  
○家庭・地域との連携による学びづくり  
・地域資源（人材、題材等）を活かした学習の充実に努めます。  
・探求的・発展的・継続的な学習構想を工夫します。  
・メディアコントロールについて、児童への継続的な指導を重ねると共に、保護者に向けた情報提供を行います。

## 令和2年度 研究テーマ 「自分の『思い』や『考え』を深め、豊かに表現する力の育成」

### <研究の方向>

- つけたい力  
・知っていること、できることや、考えたことを表現につなげていく力  
・自分の見方をゆさぶられつつも、伝え表現して学びを深めていく力
- 手立て  
・各教科における表現をテーマにして一人一公開を行い、目指す児童の表現する姿を追究する  
・児童が表現する姿につながる知識・技能や他の要素の具体資料を持ち寄り理解を深める  
・人権同和教育や社会問題への理解を職員全体での研修で深め、日常と授業展開に生かす  
・教育活動の成果を高めるためのICT 機器活用アイデアや実践の収集を図る